

気 候 変 動 を 意 識 し た コ ン パ ク ト で 丈 夫 な 稲 づ く り ！

暑さ本番！飽水管理で乗り切ろう！

1 生育状況

コシヒカリ：草丈「長い」 茎数「やや多」 葉数「並」 葉色「やや濃」
新之助：草丈「やや長」 茎数「並」 葉数「やや早」 葉色「濃」

品種		草丈 (cm)	茎数(本/㎡)	葉数(葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数 7)	本年値	101	407	13.2	34.4
	指標比	長	やや多	並	やや濃
新之助 (調査点数 4)	本年値	81	444	14.0	37.3
	指標比	やや長	並	やや早	濃

2 出穂期予想と穂肥施用時期（分施体系）のめやす（7月30日現在）

品種名	出穂期	穂肥時期のめやす（出穂前日数）		
		1 回目	2 回目	3 回目
コシヒカリ	7/30	—	—	出穂期 3 日前
新之助	8/9	—	7/28～7/30 (12～10)	葉色で実施を判断

※コシヒカリは、出穂期が上表より遅いほ場について対応を検討する。

3 今後の栽培管理

(1) 穂肥対応

- コシヒカリは、出穂期を迎えているほ場が多いが、出穂期に達しておらず、葉色が淡いほ場については、分施・全量基肥体系とも後期栄養を維持するため、出穂期 3 日前までに窒素成分 1.0 kg/10 a を施用する。
- 新之助の分施体系 2 回目穂肥は、現在の葉色（SPAD 値）が 34.5 未満の場合、窒素成分で 1.0～1.5 kg/10 a を施用する。
また、分施・全量基肥体系とも、出穂期 3 日前の葉色（SPAD 値）が 34 未満の場合、窒素成分で 1.0/kg/10 a を確実に追肥する。

(2) 水管理

- 8月から高温気象が予報されているので、地域の用水状況に配慮して飽水管理を徹底し高温障害を回避する。

(3) 病虫害防除

- 斑点米カメムシ類の多発生注意報が発表されたので、適期に薬剤防除を実施する。
- 新之助は、穂いもちの予防防除を原則として実施する。



熱中症対策を万全に！日中の農作業は控えましょう



熱中症対策はこちら→



詳しい技術情報についてはこちら→

